

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		あおぞらテラス				公表日	2026年3月20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%				
	2	職員の配置数は適切であるか	75%	25%		送迎の重なりなど時間帯によっては安全面を考慮して職員が増やせるとよい	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75%	25%		職員研修などで効率的にPDCAサイクルが定着できるとよい	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	100%				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	75%		第三者評価は例年いれていない	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%	25%		外部の対面研修も積極的に取り入れて実施できるとよい	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	100%				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	話し合いや確認は日々行っている	決まったアセスメントツールは確立しきれていない	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				
	13	平日、祝日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%	外出なども含めてその時のこどもの状況に応じて計画・支援している		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%	日常的に集団と個を意識した生活の流れとなっている		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75%	25%	翌日に振り返りとヒヤリハットの確認を実施している	支援直後の振り返り実施ではない	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	25%				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	75%	25%				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	25%		相談支援事業所の対面でのサービス担当会議自体があまり多く実施されていない
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	50%	50%		医療的ケア児が利用児としていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	50%		中高卒業のタイミングでの利用者はいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%		センターの機能がより明確になり連携が取りやすい関係を築いていけるとよい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	75%		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	75%	25%	地域的な協議会へは積極的に参加している	地域自立支援協議会自体がオープンな会議となっていないと思われる
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
30	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	50%	50%	個別に面談時などで意識して支援、助言を行っている	大々的な講座のような開催はできていない	
保護者への説明等	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%	25%	面談や日常的な連絡手段で行っている	
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		100%		今年度は開催できていない
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備しているとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%		
	36	個人情報に十分注意しているか	100%			
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100%		地域住民とのオープンな交流は実施されていない
非常時等	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75%	25%		
	40	非常災害発生時に備え、定期的に避難、救助その他必要な訓練を行っているか	100%			
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	75%	25%		

の 対 応	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	50%		今現在は身体拘束が必要な利用児はいない
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	100%			
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			